## 数理統計学特論

199X223X 綿岡晃輝

神戸大学大学院 システム情報学研究科 計算科学専攻

1 BIBD(11, 11, 5, 5, 2) と BIBD(13, 13, 4, 4, 1) を作れ.

```
1.1 BIBD(11, 11, 5, 5, 2) V:=\mathbb{Z}/11\mathbb{Z}=\{0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10\} \ \texttt{とする}.
```

```
B = {
    {2, 4, 7, 10, 0 },
    {5, 6, 7, 9, 0 },
    {4, 5, 8, 9, 10 },
    {1, 6, 8, 10, 0 },
    {3, 4, 6, 7, 8 },
    {2, 3, 6, 9, 10 },
    {1, 3, 4, 9, 0 },
    {2, 3, 5, 8, 0 },
    {1, 2, 7, 8, 9 },
    {1, 2, 4, 5, 6 },
}
```

## 1.2 BIBD(13, 13, 4, 4, 1)

```
V := \mathbb{Z}/13\mathbb{Z} = \{0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12\} とする.
B = \{
\{1, 2, 5, 7\},\
{3, 5, 10, 11},
\{5, 6, 12, 0\},\
\{7, 9, 10, 12\},\
{7, 8, 11, 0},
\{1, 6, 8, 10\},\
{4, 5, 8, 9},
{3, 4, 6, 7},
\{1, 4, 11, 2\},\
\{1, 3, 9, 0\},\
{2, 4, 10, 0},
\{2, 6, 9, 11\},\
{2, 3, 8, 12},
}
```

## 2 $z^2 = 6x^2 - y^2$ は自明な解しか持たないことを示せ.

 $z^2=6x^2-y^2$  は自明な解以外を持つと仮定し、矛盾を導く. 任意の整数 k に対して、

$$(3k+1)^2 = 9k^2 + 6k + 1 \equiv 1 \pmod{3}$$
 (1)

$$(3k+2)^2 = 9k^2 + 12k + 4 \equiv 1 \pmod{3}$$
 (2)

が言える.

 $x=3^{\alpha}x'$   $(\alpha\in 0\cup\mathbb{N},x':3$  の倍数でない整数)  $y=3^{\beta}y'$   $(\beta\in 0\cup\mathbb{N},y':3$  の倍数でない整数)  $z=3^{\gamma}z'$   $(\gamma\in 0\cup\mathbb{N},z':3$  の倍数でない整数)

とおき, 一般性を失わないので,  $\beta \ge \gamma$  とすると,

$$6x^{2} = 6(3^{\alpha}x')^{2}$$
$$= 3^{2\alpha+1}\{2(x')^{2}\}$$

となり,

$$y^{2} + z^{2} = (3^{\beta}y')^{2} + (3^{\gamma}z')^{2}$$
$$= 3^{2\gamma}\{(3^{\beta-\gamma}y')^{2} + (z')^{2}\}$$

となる.

ここで、x' は 3 の倍数ではないため、(1),(2) より  $2(x'^2) \equiv 2 \pmod{3}$  となる。 また、 $(3^{\beta-\gamma}y')^2 \equiv 0$ ,  $(z')^2 \equiv 1 \pmod{3}$  なので、 $(3^{\beta-\gamma}y')^2 + (z')^2 \equiv 1 \pmod{3}$  となる。 つまり、 $2(x')^2$  も  $(3^{\beta-\gamma}y')^2 + (z')^2$  も 3 の倍数にはならない。 故に、 $6x^2$  と  $y^2 + z^2$  を素因数分解した時、3 の累乗が同じにならないため、

$$6x^2 \neq y^2 + z^2$$

となり、矛盾.

従って, $z^2 = 6x^2 - y^2$  は自明な解しか持たない.